

# 第39回エネルギー・資源学会研究発表会

## 研究発表募集

本会は、エネルギー、資源、環境を巡る諸課題に長期的な視点から取り組むため、それら全般に通暁する幅広い知識を有する人材だけでなく、それぞれの領域的な専門分野で活躍する多くの研究者が、個別の専門領域や産官学の枠を越えて情報交換や議論を行う場を提供してきました。

そのような中、更なる研究の発展と技術合流、意見交換を期す場として、第39回エネルギー・資源学会研究発表会を、2020年7月に、大阪大学中之島センターにて開催します。

研究発表としましては、従来の一般セッションと併せて、企画セッションも募集します。

なお、本会では、本研究発表会と1月のコンファレンスにおいて優秀な研究業績をあげた若干名(個人)に「茅賞」、「学生発表賞」を授与します。当該分野の研究・開発に携わっておられる大学、研究機関、企業等からの多数の発表をお待ちします。

また、研究発表会およびコンファレンスの講演論文を、J-STAGEに掲載される「エネルギー・資源学会論文誌」の研究論文として同時投稿できる制度を設けております。但し、この場合、講演論文の分量が異なり、通常の研究論文と同様の査読プロセスにより採否が決定されますので、ご注意下さい。

2020年3月10日

一般社団法人 エネルギー・資源学会 企画実行委員長 下田 吉之

### 1. 研究発表会の概要

〔期 日〕 2020年7月28日(火)～29日(水)

〔会 場〕 大阪大学 中之島センター (大阪市北区中之島4-3-53)

〔主 催〕 エネルギー・資源学会

〔共 催〕 大阪大学大学院工学研究科

### 2. 研究発表の募集

〔研究内容〕 エネルギー・資源・環境に関する研究開発 (内容はオリジナルのものが望ましい。)

#### 2-1) 一般セッション

- 【資 源】 1. 化石燃料資源                      2. 原子力                      3. 再生可能エネルギー  
4. 廃棄物                                      5. その他資源
- 【エネルギー需給】 6. 国際エネルギー需給 (我が国を含む)                      7. 地域エネルギー需給  
8. 部門別エネルギー需要 (民生, 交通等)                      9. エネルギー経済
- 【エネルギー変換・輸送システム】 10. 電力システム                      11. 高効率発電 (燃料電池含む)  
12. 液化・ガス化                      13. 水素                      14. エネルギー貯蔵
- 【エネルギー利用システム】 15. コージェネレーション                      16. ヒートポンプ                      17. 省エネルギー
- 【環 境 問 題】 18. 地球温暖化                      19. 環境問題一般
- 【制 度 問 題】 20. エネルギー市場改革                      21. エネルギー政策                      22. 循環型社会
- 【そ の 他】 23. 防災                      24. エネルギー教育 (ESDを含む)  
25. その他 (セッション名をご提案下さい)

※プログラム編成の参考にしますので、発表の希望セッションを上記より選択のうえ、発表申込の際、ご記入下さい。但し、プログラム編成や発表内容により希望セッション以外でお願いすることがあります。

## 2-2) 企画セッション

\*企画提案者としてのオーガナイザーを1名立て、セッション名、趣旨・目的、発表予定者と題目・発表内容要旨などを添えて発表申込をして下さい。発表件数は、4～6件程度としますので、周辺の方に声をかけていただき、積極的にご応募下さい。

※これまでの企画セッションの例

- ・2050年のエネルギー需給
- ・エネルギーチェーンによる環境性と経済性の評価
- ・気候変動リスク対応戦略のあり方
- ・スマメデータ・EMSデータの分析手法と省エネルギーサービスへの活用
- ・エネルギー政策の選択肢に関するモデル分析
- ・バイオマス・エネルギーと長期的な地球温暖化対策シナリオ

\*企画セッションとして採択されなかった場合、一般セッションの個別発表に変更することがあります。

\*研究発表会参加費以外の費用は必要ありません。

〔発表資格〕 本会会員（正会員・学生会員・特別会員）とする。（未加入の方は必ず入会のうえ申込み下さい。共同発表者の会員資格は特に制約はございません）

〔講演論文〕 作成方法は、申込受付後にご案内します。

\*講演論文（ダウンロード方式とするが、CD-ROM版も配布）：

刷り上がり2～6頁の原稿（口頭発表のみの場合）。

刷り上がり5～10頁の原稿（同時投稿（※）をする場合）。

※J-STAGEに掲載される「エネルギー・資源学会論文誌」の研究論文として投稿を受け付けます。

\*講演論文要旨の代わりに、発表申込時に提出いただく発表内容要旨（200字以内）をプログラム等の形式で配布しますので、申込時ご留意下さい。

〔発表採否〕 採否は発表申込書の内容に基づき本会で決定します。なお、提出された講演論文により採否を見直す場合があります。

〔発表時間〕 1件につき15～20分程度（質疑・討論を含む）

〔参加費〕 会誌7月号掲載のinformation「研究発表会参加案内」および学会HP「行事案内」でご案内します。

〔発表申込方法〕 学会HP「研究発表申込」からお申し込み下さい。

〔発表申込締切日〕 2020年4月15日（水）（厳守）

〔講演論文提出締切日〕 2020年5月29日（金）（厳守）

\*期日までに未提出の場合は、発表を取り消すこともあります。

〔申込・講演論文送付先〕 一般社団法人 エネルギー・資源学会 事務局宛

〒550-0003 大阪市西区京町堀1-9-10（リーガルスクエア京町堀）

TEL 06-6446-0537 FAX 06-6446-0559 E-mail: ken-happyo@jser.gr.jp